



清掃活動の様子

きて良かったと心から思えます。自分たちの活動を理解してもらえ、声かけは本当にうれしいことです。声をかけることで活動の輪を広げることにつながればと思ってるのですが、なかなか思うようにはいきません。チラシやのぼり旗なども利用して活動をPRしていますが、新規で入会してくれる方はごくわずかです。若い方にも環境に興味を持ってもらい、活動に参加してもらうことが課題だと考えています。

また、個人的な意見ですが、物質文明ではなく精神文明が大切だということも伝えていきたいと思っています。昔は物質的には貧しくても心は豊かであったということを子ども達に伝え、いがみ合うのではなく助け合うことの大切さを理解してもらいたいと思っています。

小学校の授業の一環として、4・5年生に対して環境についての話をしていることや、年1回、井野川の清掃活動に地元の中学生に参加してもらっていることなど、有り難いことに小中学生と関わりを持つ機会をいただいています。その際は、私達の活動内容を理解してもらおうだけでなく、地球温暖化やゴミ問題等、将来の環境についての話も交えて少しでも環境について興味を持ってもらい、考えるきっかけにしてもらえるように心がけています。

### 次の世代に引き継ぐ

「泰然自若」という言葉が好きです。地域づくり活動も、落ち着いて、動じない心で取り組んでいきたいです。

### 好きな言葉

今後は、地域の他の団体との交流を増やし、活動を広げていきたいと考えています。私達の会は、男性ばかりでフットワークも軽いので、人手が足りないという話ももらった際には人数を集めて手伝いに行きますが、意外と私達のような「何でもやります」という団体は少ないように思います。現在は、吉井町の団体と連携して里山の整備に取り組んでいます。活動をもっと多くの団体と交流し、活動を広めていきたいと考えています。

### これから取り組みたいこと

### 最後に一言

地域づくりは、住んでいる人が住んで良かったと思える地域にするのか、人口だけ増えればいいのかなど、色々な考え方がありますが、私達は、住民が住みやすい地域を提供することを目標に活動しています。今の一步を大切にして、未来の子ども達にきれいな地球を残していきたいです。

### 活動内容

元々環境について興味を持って来たことから、平成14年頃に環境アドバイザー高崎地区会に入会し、温暖化問題やゴミ問題、水資源の大切さ等の勉強を始めました。当初は環境に興味のある方を対象にした研修会を開くなど、主に啓発活動に取り組んでいましたが、現在は、井野川の整備と各地の清掃活動を中心に活動しています。井野川では月に2回ほど清掃活動

を行っているほか、植栽や外来生物の調査や除去、水生生物の調査などにも取り組んでいます。また、高崎駅周辺の市街地での清掃活動に取り組んでおり、清掃活動と共に、街路樹と町並みの関連性や歩道が活用しやすくなっているかなどの調査もしています。会のメンバーは40人ほどですが、一度の活動で集まるのは15人ほどです。土手での作業などは体力も必要になりますし、一年を通して活動していますので、夏場は集ま



環境アドバイザー「高崎地区会」原田 邦昭さん



井野川清掃活動

る時間を早めるなど、無理のないように取り組んでいます。無理をしないことが活動を継続する秘訣だと思っています。声かけにより輪を広げる。活動中は、出会う住民の方に笑顔で声をかけることを心がけています。声をかけると相手も応じてくれますし、「ご苦労様」と声をかけてもらえることもあります。時にはお礼を言ってもらえることもあり、そのような時は、やって

## 「自然・水資源の大切さ、住みやすい地域に」

環境アドバイザー「高崎地区会」原田 邦昭さん(高崎市)

地域づくり人物リレーは、県内で地域づくり活動をされている方を取材し、紹介してまいります。第21回目は、原田 邦昭さんにスポットを当て、お話を伺いました。

